

## SF-340型の特長

1. 普通の5球スーパー受信機では切換えスイッチを“PHONO”に切換えてレコードの再生に使用してもモノラルレコードの再生しか出来ず、立体再生したい場合には更にもう1台の受信機か別のアンプが必要です。ところが、本機は同じ5球スーパーでも、ステレオ再生回路が設けられておりますのでステレオプレーヤーを併用するだけでステレオ再生装置になります。

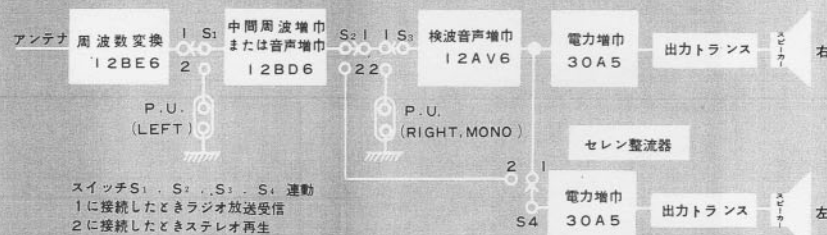
2. ラジオ放送受信時に中間周波増巾用として使用する真空管12BD6をステレオ再生の際には音声電圧増巾管として使用できるようになっています。すなわち、12BD6を二つの用途に使い分け、非常に経済的でもすぐれた性能をもつように設計されています。また、電力増巾管、出力トランス、スピーカーはそれぞれ2個ずつ内蔵され、ラジオ放送受信時及びモノラル再生の場合にはそれらが並列に動作して普通の受信機に比し2倍の出力が得られます。ステレオ再生時には、それぞれ左、右の各チャンネルの再生にあてられ左右の2つのスピーカーから立体音が流れ出るようになっていきます。

ステレオ再生回路では、左右両チャンネル共に負帰路回路を設けて出力歪の改善、再生周波数レンジの拡大、低音増強によるダンピングのきいた再生をはかっています。また、両チャンネルにトーン回路を設けて、

### ①普通の5球スーパー



### ②SF-340型



トーン・スイッチの操作により左右チャンネルの音質が同時に調節され、お好みの音質で聴けるよう設計されています。

- 国内の中波放送はもちろんのこと、世界中の放送が聴ける高感度の2バンドオールウェーブラジオです。
- 新設計の12cmダイナミックスピーカーを左右に配し、しかも木製キャビネットですの

でプラスチックラジオでは聴かれない迫力と立体感にあふれた美しい音が再生されます。

- 選局同調には2ダイヤル方式を採用していますので簡単に正しい同調が得られます。
- 三段音質切換えスイッチつきですから、放送の種類や内容によってお好みの音質が選べます。

## 定 格

型 式	ステレオアンプ付2バンド5球スーパーヘテロダイナミックアイ付
使用真空管	12BE6 12BD6 12AV6 30A5×2 12ZE8
セレン整流器	KC 0.6c 11/7
受信周波数帯	中波 535-1605kc/s 短波 3.8-12Mc/s
中間周波数	455Kc/s
感度増級	極微電界級
電気的出力	無歪1.5W最大2W
消費電力	29VA
スピーカー	12cmダイナミック ダイナミックスピーカー2コ
形 状	700×195×160mm

1961/3



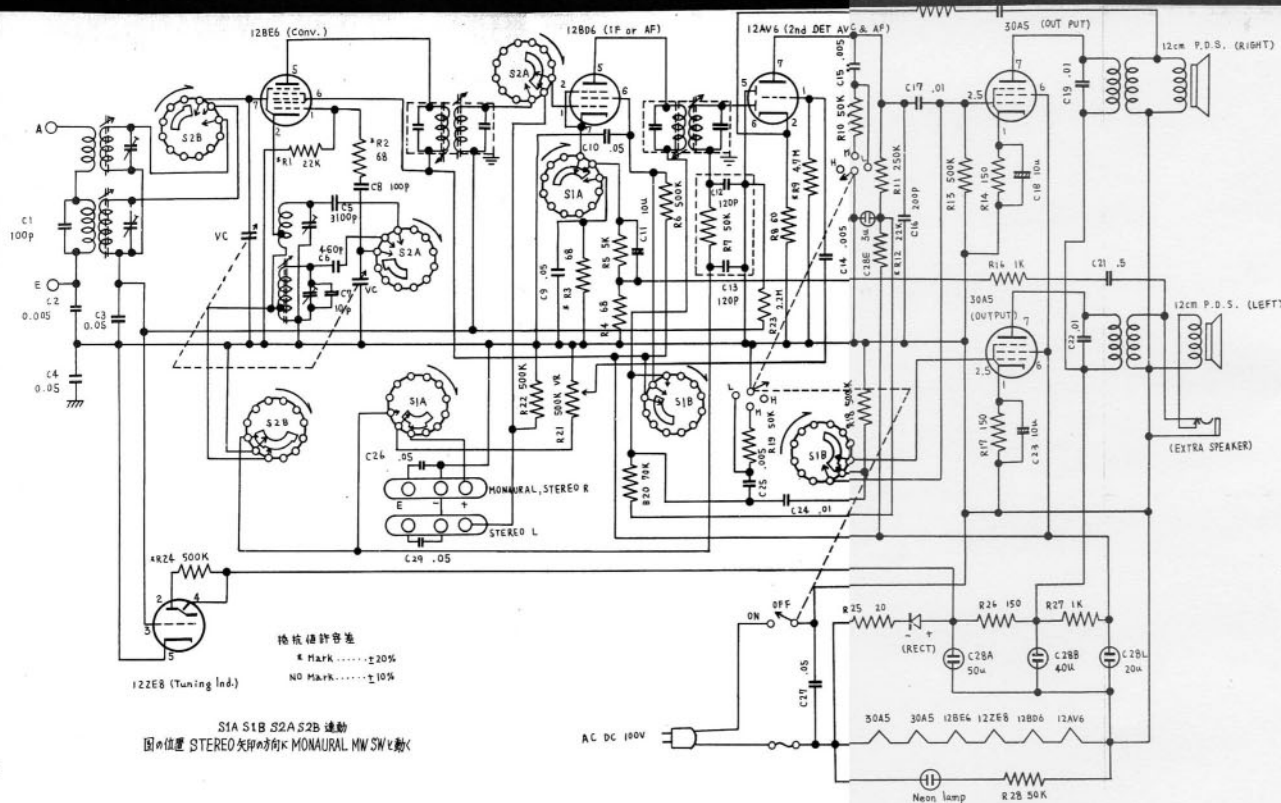
## オーディオアンプ2台を備えた5球スーパー

ステレオアンプつきの木製ラジオが話題を集めています。サンヨーSF-340型がそれです。手軽に楽しめるステレオの魅力・スマートなデザイン・簡単な操作……が人気の的。このセットの特長と回路をご紹介します。

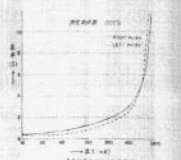
# サンヨーラジオ

# SANYO



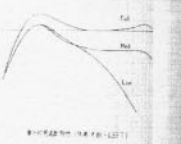


第1図 出力対歪率特性(低周波部)  
 第1図に出力対歪率特性を示します。特に左チャンネルはリモートカットオフ特性の12BD6を使っていますが、十分のNFによって歪は極めて少なく、三極管の12AV6を使用した右チャンネルと同等になっています。



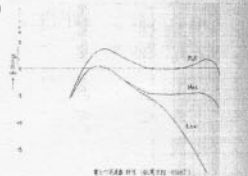
第1図

第2図 電氣的周波数特性(低周波部-LEFT)



第2図

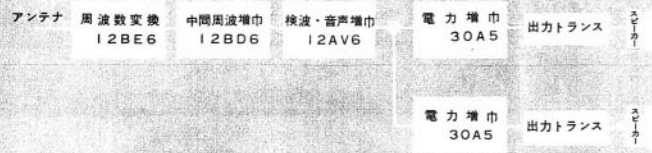
第3図 電氣的周波数特性(低周波部-RIGHT)



第3図

第2図、第3図にはPU入力端子から各周波数信号を与えた時の周波数特性及びトーンコントロールの特性を示します。

①ラジオ放送受信の時及びモノラル演奏時



②ステレオ再生時



1. ラジオ放送受信の時及びモノラル演奏の時には、12BD6が中間周波増幅管として動作し、信号は2本の30A5に並列に入り2チャンネル同時に再生されます。

2. ステレオ演奏の時、12BD6は電圧増幅管となり左チャンネルの低周波増幅管として動作します。右チャンネルは12AV6を通り30A5に入りますので各チャンネル別々に再生されます。

●サンヨー製品紹介

